

雪景色の中で3学期スタート！

校長 鶴田 栄次

令和3年（2021年）が始まりました。今年もよろしくお願ひいたします。

さて、年末年始は長崎にも寒波が到来し、特に1月8日から9日にかけては、めったに積雪のない長崎市内でも10センチ以上の積雪がありました。電車やバスが終日止まってしまいました。本校も臨時休業、中学入学者選抜試験の延期などの対応をいたしました。雪景色の中で3学期が始まりました。

7日の始業式で生徒たちにも話をしましたが、3学期は中学と高校の入試が合計3回あり、在校生は休業日となります。コロナ禍の中ですので、図書館などでの学習ではなく、自宅で過ごすことが求められています。生活のリズムが崩れないよう、自宅での過ごし方について、ご家庭でも話し合いをしていただきたいと思います。

そういう中でも、高校3年生は、大学入学共通テストへの準備を着実に整えてきました。1月15日に実施された激励集会では、生徒代表2人の決意表明がありました。非常に力強い、そして周囲への感謝を忘れていない立派な決意であったと思います。16日と17日の共通テストも無事終わりました。長崎東の生徒なら心配は不要。明るい未来への最初のステップです。この後の私立大や国公立大の個別試験に向けて頑張ってください。

話は、年末に戻りますが、12月後半に、高校では探究学習の中間発表会と中学の行事「グローバルデー」が実施されました。中間発表では、SDGsの視点

から課題を見出し、解決策を考える過程について発表がありました（高校2年の国際科は英語で発表）。ポスター発表のみの班もありましたが、いずれも高校生らしい視点や考え方が新鮮でした。大学や企業の方にも見ていただきましたが、高い評価をいただきました。

グローバルデーでは、中学生によるディベート、スピーチ、ビブリオバトル、スキット、暗唱の発表がありました。司会進行も英語で行われます。私が驚いたのは中学1年生の英語力でした。入学して8ヶ月ほどでしたが、伝えたい意欲にあふれた英語（発表や司会進行）でした。2021年も、生徒たちの主体的な学びを通じた成長が見られることを楽しみにしています。

ところで、新型コロナウイルスの感染状況は、本県を含めて年末年始から心配な状況となりました。県内でも長崎市内の感染者が増加しており、ステージ4に相当する状態となっています。本校では、グループ学習（話し合い活動）を授業で実施しない、練習試合など他校との交流を実施しない、など感染リスクを抑えるよう活動制限を行っております。通学で利用するバスや電車での緊急時以外の会話自粛などの指導も行っております。コロナ禍で先行きが不透明な状況が続いていますが、中高の卒業式など節目となる行事は実施していきたいと考えております。ご家庭とも連携をしながら感染防止対策をおこなっていきたく思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

1月7日（木）に、第3学期始業式がおこなわれました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、各教室で放送によっておこなわれました。中高の生徒会長からは新年の挨拶がありました。高校生徒会長のダルトン・エスタ・小春さんは「昨年、後悔したことがある人は、その気持ちを踏み台にして新しいことに挑戦する年にしよう。」と、中学校生徒会長の諸藤菜々さんは「1年生は行事をがんばろう。2年生は新しいリーダーとして学校をひっぱろう。3年生は残り少ない中学校生活を楽しもう。」と各学年へ呼びかけました。

第3学期は、次のステップへ向けての準備期間でもあり、1年間あるいは高校生活の集大成でもあります。中学生、高校1、2年生は来年度に向けて、1年間に学んだことや経験したことを振り返り、強い根を育ててください。高校3年生はいよいよこれまで培ってきた力を発揮するときです。今までの努力を信じて、大輪の花を咲かせてほしいと思います。

1月16日、17日の二日間、長崎大学文教キャンパスにおいて初の大学入学共通テストが実施され、73回生268人が受験に臨みました。今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、関係者全員に検温とマスク着用の徹底が指示され、教員も出欠確認以外は会場敷地への立ち入りが制限されるなど、テスト以外にも不安やストレスの種がある中、73回生達は持ち前のおおらかさと集中力で、無事にテストを終えてくれました。現在は私立大学と国公立大学二次試験に向けて、気持ちを切り替え、さっそく特編授業に勤しんでいます。健康に留意しつつ持てる力を遺憾なく発揮してもらいたいと思いますので、ご家庭でもサポートをよろしくお願いいたします。



グローバルデー

12月22日(火)に中学校ではグローバルデーが開催されました。例年と異なり、今回は3会場に分かれて、全学年代表によるビブリオバトル、2・3年生の英文暗唱とスピーチ、1年生のスキットと3年生のディバートの発表をそれぞれ参観する形で行われました。どの発表も日頃の英語学習の成果を存分に発揮した、レベルの高いものになりました。代表以外の生徒の皆さんも、発表内容を理解しようと真剣に耳を傾ける姿が見られました。英語学習への意欲を高めるよい機会となったようです。



WWL 中間発表会

高1は12月18日(金)に総探中間発表を行いました。SDGsの項目別に1年各教室と視聴覚室の8会場に分かれ、各会場でクラス代表がパワーポイントを用いてそれぞれの探究活動について発表しました。また、今回発表を行えなかったチームについては、ポスターを廊下に展示し、各探究内容を公開しました。どの会場も活気に満ちあふれており、発表した生徒にも、今回発表はしなかった生徒にも良い刺激となりました。

高2は12月17日(木)に国際科が中間発表会を行い、普通科が翌日に中間発表という形で現在の研究の状況を発表しました。全ての班が発表を行い、今後の活動をより良いものにしていくために、研究の内容について生徒同士で意見を出し合いました。なお普通科の中間発表会は2月5日(金)に行われます。



主な行事 2月

2日(火)	高校入試(前期)会場設営
3日(水)	高校入試(前期)生徒自宅学習
6日(土)	ハイレベル実力模試(高1) 共通テスト模試(高2)(~1/7) 土曜補習(高3)
10日(水)	考査時間割発表
13日(土)	土曜補習(高3) 前期選抜合格者オリエンテーション(高) 第1回入学予定者オリエンテーション(中)
17日(水)	第4回考査(高)(~1/22) 第3回考査(中)(~1/18)
18日(木)	生徒会役員任命式・引継式(中)
19日(金)	考査レビュー日(中)
20日(土)	学習会(高3)
22日(月)	長崎東安全の日
24日(水)	考査レビュー日(高) 校内大会(中2・3)
25日(木)	国公立大学前期日程試験(~2/26)
26日(金)	校内大会(中1)

生徒指導部より

「ネットの危険性を認識しましょう。」

メディア安全指導講話の折に「ネットに上げていいのは自宅の玄関に貼っておけるようなものだけだ」という話がありました。インターネットは大変便利である反面、非常に危険な物でもあります。自己のプライバシーをさらしてしまうだけでなく、他者のプライバシーを侵害してしまうこともあります。また、手軽で便利で楽しいアプリも利用規約を精読してみると、「13歳未満は利用できない」「画像、動画など一度アップしたものはいかなる理由があっても停止・回収できない」「何らかの事由で運営側に損失を与えた(不適切な動画を上げたために炎上して社会的批判を受けた等)場合は賠償請求できる」等の文言があり、未成年が簡単に利用するのは大いに危険です。

部活動結果報告

- ◆ 令和2年度全国高等学校選抜卓球大会長崎県予選
 - ・男子個人
 - 優勝 1年3組 新宮 初(全国大会出場)
- ◆ 第5回九州高等学校ライフル射撃競技新人大会
 - ・ビームピストル少年女子60発競技
 - 第1位 2年4組 弥永 朱音
- ◆ 第9回長崎県高等学校冬季テニス選手権大会
 - ・女子ダブルスの部
 - 第3位 2年5組 小田原 真凜
 - 2年2組 釘山 誌帆
- ◆ 九州女子大学主催 高校生書道展覧会
 - 秀逸 2年5組 寺尾 夏生
- ◆ 令和2年度長崎県高等学校総合文化祭
 - ・美術部門
 - 優秀賞 1年1組 洲 瑚南実
 - ・詩部門
 - 優秀賞 2年4組 野本 美冬
- ◆ 長崎県高等学校総合文化祭 第26回科学研究発表大会
 - 優秀賞「キャリアバッグを軽く持つには」
 - 2年6組 大串 和輝
 - 2年3組 荒巻 達也
- ◆ 第64回日本学生科学賞県審査
 - 優秀賞「カサゴのための飼育補助装置の開発」
 - 1年6組 黒岩 夕綺